

オンラインセミナー「環境アセスメントの瑕疵と他制度による調整」

住民などが、環境アセスメントの手続きに違背や不備があるとき、それを他の制度との調整により環境保全を図ろうと試みることは、正当な行為です。

本セミナーでは、公害紛争処理制度や住民監査請求、行政不服審査など、訴訟によらない手段により、調整しようとする取組みの事例や可能性について、話題提供し、情報交流します。

日時：2025年4月23日(水)19:00～20:30

会場：zoom 会議室(定員 100 名、下記より事前登録して下さい。登録後メールが届きます。)

<https://us02web.zoom.us/join/9tJDN2w1TTV-mHJFoNvLuAQ>

主催：NPO地域づくり工房

協力：くじら調停団(GLP 昭島公害紛争調停団)、公益社団法人大阪自然環境保全協会

参加費：無料

タイムスケジュール：(講演者敬称略)

19:00 開会、趣旨説明

19:05 話題提供①「環境アセスメントの瑕疵と他制度による調整の可能性」

(傘木宏夫・NPO地域づくり工房)

19:20 話題提供②「くじら調停団の取組み」

(二ノ宮リムさち・立教大学教授、調停団共同代表)

19:35 話題提供③「GLP 昭島プロジェクト環境影響評価書の問題点」

(浅田健志・NPO地域づくり工房)

19:50 話題提供④「大阪・関西万博環境影響評価書に対する市長意見と住民監査請求、その後の経過」

(垣井清澄・大阪自然保全協会夢洲グループ)

20:05 意見交流

20:30 閉会※終了後、希望者でオンライン懇親会

※参考WEBサイト

■くじら調停団(GLP 昭島公害紛争調停団)のサイト

<https://test.akishimachoteidan.jp/>

■大阪自然環境保全協会のサイト

<https://www.nature.or.jp/action/yumeshimamirai.html>

※参考文献(当日希望者に配布)

傘木宏夫・垣井清澄「準備書への首長意見を根拠とした住民監査請求の取組」環境アセスメント学会誌

Vol.21 No.1 2023 年 2 月(査読付)

※問合せ先

NPO地域づくり工房 npo.omachi2002@gmail.com

担当:傘木宏夫(代表理事) zvs11241@nifty.com